

製品名: NSE ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab01379**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 47 kDa; Observed MW: 47 kDa

抗原情報

遺伝子名	ENO2
別名	ENO2; Gamma-enolase; 2-phospho-D-glycerate hydro-lyase; Enolase 2; Neural enolase; Neuron-specific enolase; NSE
遺伝子 ID	2026
SwissProt ID	P09104
免疫原	ヒトNSEの組み換えタンパク質

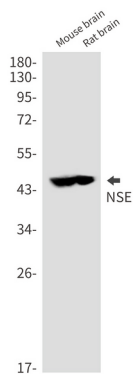
背景

ENO2は、2-ホスホ-D-グリセリン酸加水分解酵素活性を持つ酵素です。哺乳類に存在する3つのエノラーゼアイソザイムの1つです。このアイソザイムはホモ二量体であり、成熟ニューロンおよびニューロン起源の細胞に存在します。ラットおよび霊長類では、発達過程において神経組織において α エノラーゼから γ エノラーゼへの切り替えが起こります。

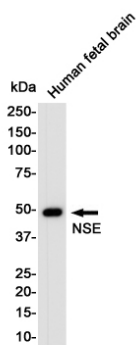
研究分野

シグナル伝達

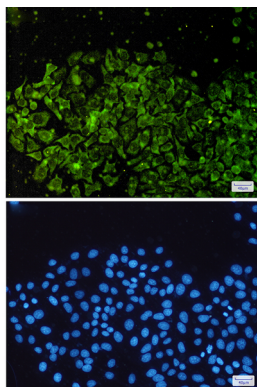
画像データ



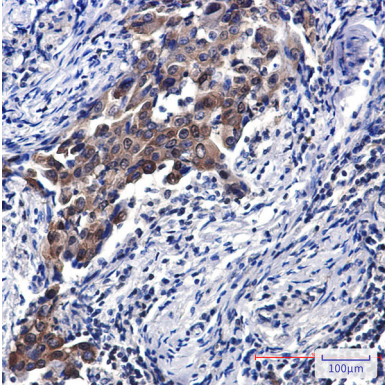
NSE 抗体を使用したマウス脳、ラット脳溶解物中の NSE のウェスタン ブロット分析。



Enolase2/NSE 抗体を使用したヒト胎児脳溶解物中の Enolase2/NSE のウェスタン ブロット分析。



NSE 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中の NSE (緑) の免疫細胞化学分析



NSE 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。